

所在地

岩手県九戸郡洋野町大野

全校児童数

91名

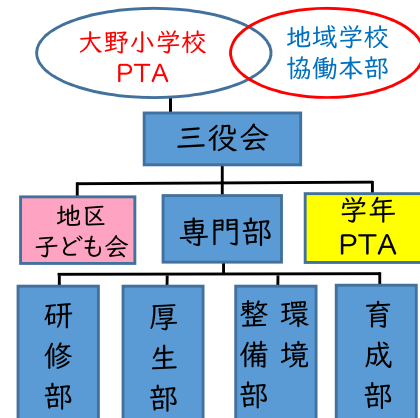
地域の特徴

土地の特徴を生かした産業が魅力。「大野木工」は地域が誇る工芸品。畜産業も盛んで、牛乳やヨーグルトは絶品。さらに炭(黒炭)の生産量は日本一。自分たちの技術に誇りを持ち、地域の人たちが互いに愛情を持って接する町。

学校の特徴

明治8年創立、4年後には創立150周年を迎える。各学年1クラスの小さな学校であるが、キャリア教育の実践により、一人ひとりの胸には「なりたい自分」への大きな思いがある。学年の隔たりなく温かな学校風土が育まれている。

組織構成



担当課：岩手県教育委員会
生涯学習文化財課

子どもを育む地域の力 学校・地域・PTAの融合

キーワード

地域学校協働活動 / 地域資源・人材活用

取組概要

学校と家庭、地域との連携・協働により、地域学校協働活動が充実している。PTAもその一役を担い、子どもたちの健やかな成長を支援している。学習支援、見守り活動、行事等への取り組みを積極的に行っている。

取り組みの詳細

行事への積極的な協力

総力を結集して 子どもたちを全力バックアップ

【運動会】

PTA会長を中心に仕事を見つけ、分担し、準備も片付けも自ら進めるところがよき伝統である。

- ・テントの運搬(軽トラ)
- ・テント設営
- ・校庭整地
- ・後片付け(テント・万国旗)
- ・競技参加(PTAレース)

【マラソン大会】

公道に立って走る子どもたちの安全見守りを行っている。地域のボランティアと共に活動している。



地域と共に 行う活動

【総合的な学習・生活科の学習支援】

1年生から6年生まで、学習に関わって体験活動や見学等に地域の施設や人材を活用している。主体は、地域学校協働本部であるが、PTAである保護者がその地域人材(野菜農家・木工職人等)として、学習ボランティアで子どもたちの学習を支えている。

【地域の伝統の継承】

地域の住民と学校が連携し、岩手県北、青森県南地方の郷土芸能「ナニヤドヤラ」の最大級の大会である北奥羽ナニヤドヤラ大会「街頭流し踊り」に毎年参加している。地域の方々からたくさんの励ましや称賛の言葉をいただき、地域に支えられながら、地域の伝統を継承している。令和2年・3年は中止。



成果

- ・PTA活動を通して、学校と家庭、地域との連携・協働体制が強まり、子どもたちへの支援が充実している。
- ・子どもたちとともに、地域の良さを再認識できる。

課題や今後の取り組み

- ・現PTAが今後の地域人材として、子どもたちに関わることができるように体制をつくっていきたい。世代交代を円滑に行う体制づくりが必要である。

その他の取り組み紹介

- ☆上手な情報メディアとの付き合い方講座(親子)
- ☆地区懇談会・環境整備作業
- ☆安全マップ・子ども110番を毎年更新
- ☆親子読書・親子絵日記(長期休業)
- ☆登下校見守り(地域学校協働本部と共に)
- ☆あいさつ運動(4月)

☆オオノミライハナビリレー

コロナ禍により子どもたちの活動が制限される中、何かできることはないかとPTAで検討を重ね、大野地区に花火を打ち上げることを計画し、大野中学校区の小学校でリレー形式で花火を打ち上げ、子どもたちに元気と希望を与えた。